

営農だより

今年も気温の
高い日が続く見込みです
生育に注視
しましょう!



7・8月のポイント～10の推進技術・5つの1ヶ月対策～ (営農ブックP14、15参照)

- 中干し後から出穂までの約1ヶ月の飽水管理
- 出穂から刈取り直前までの1ヶ月以上は
 - ① 土壌を乾かさない
 - ② 水をずっと溜めない
 - ③ 刈取直前まで水は必要!水をすぐ落とさない

気温の高い日が続き

ゆめみづほ・コシヒカリの生育が当初の予定より早まっています。

出穂期 **ゆめみづほ 7/13～7/16** 出穂予想 **コシヒカリ 7/24～7/27** **ひやくまん穀 8/2～8/4**

※今後の天候次第で変動する事があります。

令和5年度カメムシ類生息調査結果

令和5年6月26日(月) 9:15～ 天気:晴れ

調査点数	すくい取り調査 (20回×3回)							1地点平均
	トゲシラホシカメムシ	クモヘリカメムシ	ホソハリカメムシ	アカヒゲホシミドリカスミカメ	アカスジカスミカメ	その他カメムシ	合計	
101	127	119	624	507	1,630	56	3,063	30

●6月26日のカメムシ調査では、1地点平均30匹となりました。1か月の気象予報(7月7日付、金沢地方気象台発表)では、7月9日～8月8日の気温は平年より高いと予想され、斑点米カメムシ類の増殖・活動が活発になると推測されます。

【基幹防除】

薬剤名	10a当たり散布量	品種名	散布適期	適用病害虫名	備考
ノンプラス トレバリダ粉剤DL	4kg	ゆめみづほ	出穂後 7～10日	いもち病・紋枯病・ごま葉枯病・穂枯れ 変色米・ツマグロヨコバイ・ウンカ類 カメムシ類・コブノメイガ	収穫14日前まで
		コシヒカリ	出穂前 5日		
		ひやくまん穀	出穂前 2日		
ビームスタークル 粉剤5DL	4kg	コシヒカリ	出穂後 7～10日	いもち病・穂枯れ・イナゴ類・ウンカ類 ツマグロヨコバイ・カメムシ類	収穫7日前まで
		ひやくまん穀	出穂後 7～10日		
ダントツ粉剤DL	4kg	ゆめみづほ	出穂後 14～17日	ウンカ類・カメムシ類・イナゴ類 イネドロオイムシ・フタオビコヤガ ツマグロヨコバイ	収穫7日前まで
		コシヒカリ	出穂後 14～17日		
		ひやくまん穀	出穂後 14～17日		

●散布にあたっては、朝・夕等無風時に実施し、周辺園場へ飛散させない。

【カメムシによる斑点米の防止対策】

基幹防除を集落一斉に実施し、いもち、カメムシの被害を防いで下さい。カメムシ対策として出穂後2回の防除を徹底しましょう。

《基幹防除体系》

	7月			8月			
	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬		
防除の徹底	カメムシ侵入 警戒期間			カメムシ防除 徹底期間			
ゆめみづほ	出穂期 7/13 ～ 7/16	1回目防除 出穂後 7～10日 (7/20～7/26) ノンプラストレバリダ 粉剤DL	2回目防除 出穂後 14～17日 (7/27～8/2) ダントツ粉剤DL				
コシヒカリ		1回目防除 出穂前 5日 (7/19～7/22) ノンプラストレバリダ 粉剤DL	出穂期 7/24 ～ 7/27	2回目防除 出穂後 7～10日 (7/31～8/5) ビームスタークル 粉剤5DL	3回目防除 出穂後 14～17日 (8/7～8/12) ダントツ粉剤DL		
ひやくまん穀				1回目防除 出穂前 2日 (7/31～8/2) ノンプラストレバリダ 粉剤DL	出穂期 8/2 ～ 8/4	2回目防除 出穂後 7～10日 (8/9～8/14) ビームスタークル 粉剤	3回目防除 出穂後 14～17日 (8/16～8/21) ダントツ粉剤DL
無人ヘリ防除		1回目防除 7/17～7/23 ビームエイトレボソル + モンセレンフロアブル	2回目防除 7/27～8/3 ビームエイト スタークルソル	3回目防除 8/4～8/10 スタークル液剤10	追加防除 8/16 スタークル 液剤10		

農薬の散布にあたっては、最新の農薬使用基準を確認し、遵守して下さい。

カメムシ対策は「基幹防除の徹底から」

令和4年産米の振り返り

令和4年産米は胴割れ・乳白等が原因で、昨年は2等米が平年よりも増えました。8月中旬の気温上昇・水管理不足が原因と思われますので今年、8月中旬～稲刈り直前までの通水管理を徹底して下さい。

飽水管理の徹底!!
今ある根っこを大切に!!



土づくりは農業の基本! 土を育てよう!

JA加賀管内では特に「リン酸」と「ケイ酸」が少ないです
「土づくり資材」の投入で補いましょう!!

令和4年度地区別土壌分析結果

目標値	5.5~6.5	3.0以上	20以上	30以上
地区	P H	腐植 (%)	可給態リン酸 (mg/100g)	可給態ケイ酸 (mg/100g)
南郷	5.5	4.7	23.5	17.6
作見	5.6	3.6	19.8	16.0
庄	5.5	5.0	19.5	14.8
加茂	5.8	6.2	26.3	32.0
河南	5.2	2.5	12.2	18.4
山中	5.6	6.6	88.9	33.3
分校	5.5	3.0	25.2	13.9
動橋	5.3	3.1	12.6	9.5
大聖寺	5.6	2.4	30.7	21.5
橋立	5.6	2.4	35.9	20.2
三谷	5.3	2.6	21.3	13.3

目標値	5.5~6.5	3.0以上	20以上	30以上
地区	P H	腐植 (%)	可給態リン酸 (mg/100g)	可給態ケイ酸 (mg/100g)
熊坂	5.4	2.7	20.0	27.4
三木	5.6	2.1	23.8	13.8
山代	5.3	4.1	41.7	19.2
勅使	5.3	4.6	30.4	18.2
東谷口	5.4	5.0	31.6	14.9
東谷	5.5	5.0	38.8	17.2
篠原	5.3	2.5	11.6	18.5
片山津	5.2	3.5	10.5	18.9
野田	5.5	3.4	14.5	23.4
柴山	5.3	3.2	9.5	30.9

目標値に達しないもの

春先の低温や登熟期の高温に負けない稲づくりのために**土づくり**が必要です!!

JA加賀土づくり資材 オススメ商品

リン酸・ケイ酸が必要な圃場に

BB加賀土元気

加賀市の土壌で不足しているリン酸・ケイ酸を配合したJA加賀オリジナル肥料!
※吸収利用率の高いケイ酸を使用

保証成分			
リン酸	ケイ酸	苦土	アルカリ
14	21	9	44

【施用量】100kg/10a(5袋)

BBひやくまん馬力

吸収利用率の高いケイ酸原料を使用!
丈夫な稲体づくりに必要な微量要素もバランス良く配合された低コスト肥料です!

保証成分				
リン酸	ケイ酸	苦土	アルカリ	マンガン
2	20	4	26	0.3

【施用量】100kg/10a(5袋)

ひやくまん穀を作られている方、もしくはケイ酸が必要な圃場に、もしくは微量要素が欲しい方に

ようりん

リン酸は、く溶性で流亡・流脱が少なく、肥効の持続が高い肥料!

保証成分			
リン酸	ケイ酸	苦土	アルカリ
20	20	12	45

【施用量】100kg/10a(5袋)

BBかがやき土アップ

ケイ酸を多く配合したJA加賀オリジナル肥料!
しかも低コスト肥料です!
※吸収利用率の高いケイ酸を使用

保証成分				
リン酸	ケイ酸	苦土	アルカリ	マンガン
5	24	4	42	1

【施用量】100kg/10a(5袋)

コストを抑えて土づくりをされたい方、もしくはケイ酸が必要な圃場に

令和6年度に大麦を出荷される生産者の方へ

令和6年産大麦を出荷予定の方は出荷契約書の提出が必要になりますので、出荷契約書を記入・提出されていない方は支店TAC又営農推進課までご連絡をお願い致します。

※出荷契約書が**未提出**となりますと、転作奨励金等の交付金の**交付対象外**となります。